

再生可能エネルギーの電力調達について（環境政策課）

1 第3次調布市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）

温室効果ガス排出量の削減目標 平成26（2014）年度の排出量に対し、
令和2（2020）年度までに排出量 3.2%以上削減
実績値 令和元（2019）年度末で排出量 2.2%削減

調布市の公共施設におけるエネルギー別の温室効果ガス排出割合では、
電力が約7割（令和元年度）。

電力由来の温室効果ガスを削減する必要がある。

令和3年3月策定の第4次調布市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）においても、取組内容として「再生可能エネルギーの導入拡大」を新たに掲げている。

2 調布市電力の調達に係る環境配慮方針の策定

価格

に加えて

環境性能

も含めて評価する契約

具体的には、

①小売電気事業者の「二酸化炭素排出係数」及び「環境負荷低減に関する取組」を評価し、入札参加資格を定めて一定の点数以下の入札参加を制限（裾切り方式による入札参加資格の審査）

②入札による価格競争による事業者決定

3 調布市の50kw以上の高圧受電をしている公共施設

55施設（令和3年3月時点）

4 調布市環境基本計画に掲げた環境指標の目標値

50kw以上の高圧受電をしている公共施設における環境配慮契約施設の割合 50%（令和7年度） 以上